

平成29年度 不登校を考える学習会

学ぼう 語ろう つながろう

一昨年度から、小郡市教育委員会主催の学習会に、小郡の不登校の子どもを持つ保護者の方々も企画から加わってもらっています。子どもが、保護者が、ホッとして元気になっていくと良いなと思います。いっしょに学習したり、おしゃべりしたりしてください。

日 程	講 師	テーマ	場 所
6月18日(日) お話とコンサート 14:00～15:30 交流会 15:30～17:00	毛利 直之さん (C&S音楽学院医院長) C&S音楽学院の生徒さん	子どもたちからのSOS ～よりよい親子関係を 築くために～	小郡市 人権教育啓発セ ンター大集会室
8月26日(土) 講 演 18:00～19:30 交流会 19:30～21:00	山下 英三郎 さん (日本スクールソーシャ ルワーク協会名誉会 長)	不登校の子どもの支援に とって大事なこと	小郡市 人権教育啓発セ ンター大集会室
11月19日(日) 高校紹介 14:00～15:30 個別相談会 15:30～17:00	不登校の児童生徒とそ の保護者のための進路 講座	不登校の子どもたちが通 う高校を紹介します。	小郡市 人権教育啓発セ ンター大集会室
2018年1月12日(金) 講 演 19:00～20:00 交流会 20:00～21:00	木村 素也 さん (不登校生保護者の会 「ぼちぼちの会」会長)	不登校支援の輪を広げよ う 講演会とおしゃべり会	小郡市 人権教育啓発セ ンター大集会室

※受付は、30分前から。参加は事前申込みは不要です。

参加費：無料

会場：小郡市人権教育啓発センター 大集会室

(小郡郵便局南側 小郡市小郡296)

T E L：0942-80-1080 (直通)



主催：小郡市教育委員会 人権・同和教育課

Tel: 0942-72-2111 FAX: 0942-72-2132 E-mail: dokyo@city.ogori.lg.jp

(講師紹介)

第1回 もうり なおゆき 毛利 直之 さん 6月18日(日) 14:00~17:00



1955年、福岡県生まれ。福岡大学法学部卒。

ミュージシャンとしての活動後、2001年に高校の卒業資格が取得できる音楽学校「C&S音楽学院」を開学、学院長に就任。

卒業生には、スタジオ・ジブリの作品「ゲド戦記」の主題歌でデビューし、本年、月9ドラマの主題歌「明日への手紙」がヒットするなど活躍を続ける手嶌葵がいる。また、音楽をとおして瑞々しく変わっていく生徒たちの姿は、新聞・テレビ等で広く紹介されている。著書には「音楽がボクらの学校だ。」「自分らしく歌うがいい(学びリンク出版社)」がある。

2006~2014年福岡市立有田小学校、次郎丸中学校のPTA会長を歴任。2012年 早良区小学校PTA連合会会長。

第2回 やました えいざぶろう 山下 英三郎 さん 8月26日(土) 18:00~21:00

日本社会事業大学社会福祉学部教授名誉教授
日本スクールソーシャルワーク協会名誉会長
NPO法人修復的対話フォーラム代表
(主な著書)・相談援助(学苑社)

・子どもから選ばれるためのスクールワーク
＜編著＞(学苑社)その他多数

1946年 長崎市生まれ 1969年 早稲田大学法学部卒業

1985年 ユタ大学ソーシャルワーク大学院卒業

(主な経歴)

1986年より埼玉県所沢市においてわが国で初めてスクールソーシャルワークの実践活動に従事(～1998年)

1987年より2010年まで、埼玉県所沢市でフリースペースを設立
共同主宰。

1997年から2016年まで、日本社会事業大学教員。

1999年から2012年まで日本スクールソーシャルワーク協会会長。

1999年からモンゴルの児童支援に携わる。



第4回 きむら もとや 木村 素也 さん 2018年1月12日(金) 19:00

～子どもが6学校に行きたくない」と強く訴えかけてきたとき、大人はどのような対応をすれば良いのでしょうか？

「学校にどうしても通えないなら、それでいいのだよ。その先のことを考えよう」と寄り添い、苦しみを取り除いてきた先生が福岡にいます。福岡県福岡市で38年にわたる教員生活を送り、その間に立ち上げた『不登校支援の親の会』の活動をサポートし続けている元能古中学校校長の木村素也さんです。「大切にしていたのが、そのとき一番困っている生徒や保護者に関わることでした」退職から3年あまりが経過した現在も、不登校の当事者や保護者の相談を受けておられます。

